

{ 理学療法ジャーナル バックナンバーと特集テーマのご案内 }

過去2年分のバックナンバーは当社に在庫がございますので、ご入用の際は
弊社販売・PR部 (☎ 03-3817-5650 FAX 03-3815-7804) までお申し込みください。
それ以前の号については東亜ブック (〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町5-27-11 ☎03-5947-4781
FAX 03-3923-4539 E-mail:st@toabook.com URL:http://www.toabook.com/) にお問い合わせください。



Vol.56 No.10 (2022年10月号)

特集

子どもの成長・発達を支える理学療法



子どもは成長に応じて、医療機関、通所施設、公的學校、在宅など、主として理学療法を行う場所が変化する。また、広く発達障害と捉えた場合には、この十数年で概念的な捉え方も変化してきている。本特集では、成長・発達を支えるという視点から、乳児、幼児期から学童期の主なターゲットとして、子どもの成長・発達に関する知識の整理とアップデートを行うとともに、さまざまな年齢や介入場面での理学療法を示していただき、子どもの成長・発達を支える理学療法士の役割について述べていただいた。

Vol.56 (2022年)

- No. 9 運動イメージ
—科学的根拠に基づく臨床実践をめざして
- No. 8 住まいとくらし
—理学療法士の環境づくり
- No. 7 人工関節置換術後の理学療法
- No. 6 医療現場におけるサルコペニア・フレイル
- No. 5 動作分析と臨床のマッチング
- No. 4 臨床に活かすニューロリハビリテーション
- No. 3 筋—理学療法士の視点から捉える
- No. 2 進歩する低侵襲手術に応じた理学療法
—治療プログラム、目標設定、リスク管理
- No. 1 機能解剖と理学療法

Vol.55 (2021年)

- No.12 大腿骨近位部骨折 up to date
- No.11 パーキンソン病の最新知見と効果的な理学療法
- No.10 タッチ—触れることと触れられること
- No.9 チーム医療におけるコラボレーション
- No.8 がん治療のリアル
- No.7 移動—理学療法からみた学際的探求
- No.6 Inner & Intrinsic Muscles—筋による関節の安定化、姿勢調整機能を探る*
- No.5 目標に基づく理学療法のための臨床推論—症状・疾患別の実践
- No.4 皮神経滑走と運動療法の新知見*
- No.3 重症化予防
- No.2 関節可動域評価のABC—治療計画につなぐ応用的解釈まで
- No.1 高齢者の膝関節の痛み

Vol.54 (2020年)

- No.12 歩行 PART 2 運動器疾患と歩行指導
- No.11 歩行 PART 1 脳神経疾患と歩行

*在庫僅少

特集

脊椎圧迫骨折に対する理学療法の工夫

企画 古谷英孝

企画にあたって	古谷英孝
脊椎圧迫骨折の疾患概要と疫学	木村鷹介
脊椎圧迫骨折後の臥床期における理学療法の工夫	森川大貴, 他
脊椎圧迫骨折後の離床期における理学療法の工夫	岡安 健
脊椎圧迫骨折後の回復期における理学療法の工夫	中村 学
脊椎圧迫骨折術後の理学療法の工夫—BKP 術後	葉 清規
脊椎圧迫骨折術後の理学療法の工夫—外傷性後彎症術後	大坂祐樹
続発性骨折を予防するための理学療法の工夫—ホームエクササイズの指導	西田直弥

Close-up

取り組もう 末梢性顔面神経麻痺

末梢性顔面神経麻痺の診断と治療	古川孝俊
末梢性顔面神経麻痺に対する実践的理学療法	森嶋直人

連載

画像評価—何を読み取る? どう活かす? 最終回

ICU でのモニタリング	西原浩真, 他
--------------------	---------

理学療法のスタート 最終回

・モチベーションへの支援について	
・共感とは? ラポールの構築とは?	三宅貴志

臨床実習サブノート 退院後から振り返るゴール設定⑦

在宅復帰 車椅子	高原 剛
----------------	------

* 都合により内容が変更となる場合もありますのでご了承ください。

年間購読のご案内

- 1冊ずつ購入するよりお得! 学割もご用意しております。
- 発行後すぐに送料無料でお届けします!
- 「電子版」なら、1年分の購読料で創刊号からのバックナンバーが読み放題!

お申し込みは医学書院ウェブサイト
または弊社販売・PR部まで

TEL 03-3817-5650 / FAX 03-3815-7804
<https://www.igaku-shoin.co.jp/journal-subscription>



2022年 年間購読料

(12冊, 税込, 送料弊社負担)

冊子版	21,912円
冊子+電子版/個人	25,212円
電子版/個人	21,912円
冊子版/学生割引	17,556円
冊子+電子版/学生割引	20,856円
電子版/学生割引	17,556円